

『マネーフォワード Admina』、新機能「MDM連携 with LANSCOPE」の提供を開始  
～MDMの連携先拡充により、デバイス管理台帳の網羅性が向上～

マネーフォワード株式会社(以下「当社」)は、『マネーフォワード Admina』において、エムオーテックス株式会社(本社:大阪市淀川区、代表取締役社長:宮崎 吉朗、以下MOTEX)が提供する、IT資産管理・MDM(モバイルデバイス管理)『LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版』と連携した新機能、「MDM連携 with LANSCOPE」の提供を開始します。

## 連携先追加

# MDM連携 with 『LANSCOPE』

『マネーフォワード Admina』で管理しているデバイスをMDMツールの『LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版』と連携し、より効率的で正確な台帳管理を実現します。



### ■新機能「MDM連携 with LANSCOPE」について

本機能は、IT資産管理・MDM『LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版』と連携し、『マネーフォワード Admina』内のITデバイスの台帳管理をリアルタイム、かつ正確に行うことができる機能です。『LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版』のシリアルナンバーやハードウェア情報などを同期することで、『マネーフォワード Admina』内のデバイス管理台帳が常に最新情報に更新され、情報システム部門の資産管理業務の手間を削減します。

今回の連携で『Jamf』や『Microsoft Intune』に引き続き、MDM連携先が増えました。『マネーフォワード Admina』のMDM連携を開始した背景については、下記のページをご覧ください。

URL: <https://topics.r25.jp/companies/885004142605500418/articles/887510784513409024>

「MDM連携 with LANSCOPE」の利用には、『マネーフォワード Admina』の「Device プラン」への申し込みが必要です。

## ■「MDM連携 with LANSCOPE」の3つの特長

### 1. 台帳側でユーザーのアクセス状況を確認

退職者の退職後のログインや、紛失端末などのリスク把握など、台帳側でユーザーのログイン状況を確認できます。

### 2. MDMのデータをデバイス管理台帳に取り込むことで、台帳の真正性を担保

連携を開始すると、MDMに登録されたデータが台帳側に新規追加、または上書きされます。そのため二重登録の手間を削減し、台帳データの陳腐化も防ぎます。

### 3. 無償で利用可能

「Device プラン」のユーザーであれば、無償で利用できます。

## <イメージ>



The screenshot displays the Adminia MDM management interface. On the left is a navigation menu with options like 'インサイト', 'サービス', 'ディレクトリ', 'アカウント', 'デバイス', '支出', 'インテグレーション', and '設定'. The main area shows a device profile for a Lenovo laptop (LENOVO\_21HNS5H300) with a status of '利用' (Used). Key information includes the device age, assignment date (2024-04-01), and last MDM usage (5 days ago). Below this is a '利用履歴' (Usage History) table with columns for update date, status, user, assignment date, and locations. One entry shows usage on 2024/05/28 by user 'shuhei kawakami'. A '基本情報' (Basic Information) section lists hardware and software details such as CPU (13th Gen Intel(R) Core(TM) i7-1355U), memory (15.68GB), and OS (Windows 10 Enterprise 10.0.19045).

## ■MOTEX 代表取締役社長 宮崎 吉朗様 コメント

MOTEXは、「MDM連携 with LANSCOPE」の提供開始を心より歓迎します。MOTEXは「Secure Productivity(安全と生産性の両立)」をミッションに掲げ、サイバーセキュリティに関するプロダクト開発・サービス事業を展開しております。今回、マネーフォワードの情シス向け業務OS『マネーフォワード Adminia』と、弊社のIT資産管理・MDM『LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版』が連携することで、人・端末・クラウドサービスの情報の一元管理が可能となり、企業・組織のIT資産管理がより効率的、かつ安全になることを期待しています。MOTEXは今後もLANSCOPEブランドのプロダクト・サービスを通じ、お客様のIT資産管理やサイバーセキュリティに関する課題解決を支援してまいります。

#### ■「MDM連携 with LANSCOPE」ユーザーの声

<アルプ株式会社 Corporate Division 望月 咲岐様 >

アルプ株式会社は[ストックビジネス向けの販売管理システム「Scalebase」と、請求書発行システム「Scalebase ペイメント」](#)を開発・運営している企業です。事業が成長フェーズにあり、コアの業務にリソースを集中するため、『マネーフォワード Admina』を導入しています。「Deviceプラン」は、情報管理がしやすく大変助かっていましたが、『LANSCOPE』も同時に利用しており、どちらも閲覧するという手間がかかっていたため、本連携を非常に期待しておりました。デバイス情報の一元管理がより円滑にできるようになり、大変嬉しく思います。

#### ■『LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版』について

LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版は、これまで培ってきた各種対策・ログ運用のノウハウと充実のモバイル管理により、PC・スマホの一元管理を可能とします。メーカーシェアNo.1※1を獲得し、また、レビュープラットフォーム「ITreview」では、IT資産管理、ログ管理、MDM・EMM、統合運用管理の4部門でLeaderを獲得するなど、お客様からも高い評価をいただいています。

URL: <https://www.lanscope.jp/endpoint-manager/>

※1 株式会社テクノ・システム・リサーチが2024年3月に発表した「2024年版 エンドポイント管理市場のマーケティング分析」の「PC資産・PCセキュリティSaaS市場 メーカーシェア 2023年 ブランド別市場シェア」分野

#### ■情シス向け業務OS『マネーフォワード Admina』について

『マネーフォワード Admina』は、SaaSとデバイスの情報を従業員情報と紐付けて管理することで、IT資産を可視化し、入退社に伴う作業の業務効率化を行う“SaaS×デバイス管理OS”です。シャドーITの検出、内部不正による情報の持ち出し対策などのセキュリティ強化や、SaaSの適切な選定や契約・管理を提案し、ITコストの削減にも寄与します。また、ITデバイスに関する割当・在庫管理も可能にします。

URL: <https://admina.moneyforward.com/jp>

サービス説明動画: <https://ceoclone.com/moneyforwardi-admina/01J0JAY3D9B7RAEJP8S6ZHJ9NE>

#### ■エムオーテックス株式会社について

名称 : エムオーテックス株式会社

所在地 : 大阪市淀川区西中島5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル

代表者 : 代表取締役社長 宮崎 吉朗

事業開始: 1990年7月

事業内容: サイバーセキュリティに関するプロダクト開発・サービス事業

#### ■マネーフォワードi株式会社について

名称 : マネーフォワードi株式会社

所在地 : 東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F

代表者 : 代表取締役社長 今井義人

事業開始: 2021年2月

事業内容: 『マネーフォワード Admina』(<https://admina.moneyforward.com/jp>)の開発・提供

※記載されている会社名および商品・製品・サービス名(ロゴマーク等を含む)は、各社の商標または各権利者の登録商標です。